

令和8年度研修 建築設備（衛生） 《隔年実施》

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 公共建築協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

建築設備は、安全で快適な居住環境を保ち、公害の防止や省エネルギーに寄与するなど、人・社会の要請に応える上で重要な役割を担っております。

本研修では、建築設備に携わる第一線の講師をお迎えして『建築設備設計基準』を基に、衛生設備の計画・設計等に必要な知識・技術について、講義・演習を通じて修得します。

衛生設備の計画・設計等の業務に携わる方にとって、今後の業務を行う上で大変有意義な研修となっております。

全国から集まる実務担当者との相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ・衛生工事の基礎からしっかり学べて良かった。また国や民間の考えが聞けたのは、とても参考になった。
- ・仕様書等を読むだけでは分からない考え方などを知れてよかった。
- ・充実した講義が多く、衛生設備をまだ取り扱ったことのない自分にとって演習がとても理解しやすかった。

【研修期間】 令和8年10月26日(月)～10月30日(金)5日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL.042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

本研修は、建築設備（空調）研修と隔年で実施しております。

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

青森・岩手・栃木・群馬・埼玉・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・大分・宮崎の19県。

詳細は、各県市町村振興協会・彩の国さいたま人づくり広域連合・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金（人材育成支援コース）について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。

なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和8年度研修「建築設備（衛生）」実施要領

1. 目 的 建築物に係る衛生設備の計画・設計等について講義・演習を通じて実務的な知識を修得する。
2. 対 象 者 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、衛生設備の計画・設計等の業務に携わる実務経験の浅い者
3. 募集人数 40名
4. 研修期間 令和8年10月26日（月）～ 10月30日（金） 5日間

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合日時 10月26日（月）、1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、10時までに教室に入室してください。

6. 教科目、講師及び研修場所 （次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先 一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：水野、穴沢
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/> TEL 042-324-5315
※お申込みは、当センターホームページにて承ります。
（郵送・FAXでのお申込みはできません）

8. 研修会費及び納入方法 研修会費 114,000円（1人当たり、消費税含）
請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。
※振込手数料はご負担ください。
請求書の発送・納入方法につきましては、当センターホームページ
「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和8年10月9日（金）
※上記締切日以降、受講者のキャンセル及び変更はできかねますので、ご了承ください。

10. その他

- (1) ご持参いただくもの（筆記用具、関数電卓、マイナ保険証又は資格確認書、雨具等）
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
- (4) 駐車場はありません。自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】 食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込550円）の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

令和8年度研修「建築設備(衛生)」 時間割

月/日(曜)	講義時間		教 科 目 名	講 師
10/26 (月)	10:00～10:30		開講式 オリエンテーション	
	10:30～12:00	1.5	建築設備概論	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 設備・環境課 設備防災・安全対策官 齊藤 隆一
	13:00～15:00	2.0	設備関係法規	大成設備株式会社 技術本部 技術部長 稗田 和可
	15:10～16:10	1.0	公共建築工事の完成検査等	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 設備・環境課 工事検査官 市川 貴行
10/27 (火)	9:30～11:30	2.0	建築設備設計 (衛生器具・給水・給湯)	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 設備・環境課 機械基準係長 伊藤 北斗
	12:30～17:00	4.5	演習 オリエンテーション 建築設備設計	一般社団法人 公共建築協会 機械設備機材等評価部長(特命事項担当) 福井 俊幸
			演習 ① (給水設備)	大成設備株式会社 技術本部 技術部長 稗田 和可 三建設工業株式会社 技術顧問 塚田 茂
10/28 (水)	9:30～11:30	2.0	建築設備設計 (排水・通気)	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 設備・環境課 機械技術係長 田所 かおる
	12:30～17:00	4.5	建築設備設計 演習 ② (排水・通気設備)	一般社団法人 公共建築協会 機械設備機材等評価部長(特命事項担当) 福井 俊幸 大成設備株式会社 技術本部 技術部長 稗田 和可 三建設工業株式会社 技術顧問 塚田 茂
10/29 (木)	9:00～10:30	1.5	ガス設備 (都市ガス)	東京ガスネットワーク株式会社 需要開拓部 内管グループ 中島 隆佑
	10:40～12:10	1.5	ガス設備 (LPガス)	一般社団法人 全国LPガス協会 保安部 保安・業務グループ 國坂 和弥
	13:10～15:40	2.5	建築設備設計 (消 火)	一般社団法人 日本消火装置工業会 第2部会 技術分科会 主査 入江 健一
	15:50～17:20	1.5	建築設備(衛生)の実務と 最新動向	株式会社 日建設計 エンジニアリング部門 機械設備エンジニアリンググループ 副代表 長谷川 巖
10/30 (金)	9:00～10:30	1.5	超高層ビルの建築設備(衛生) 最先端	株式会社 三菱地所設計 機械設備設計部 ユニットリーダー 高西 茂彰
	10:40～12:10	1.5	近年の豪雨と建築設備計画	株式会社 森村設計 副社長 村田 博道
	13:10～15:10	2.0	建築設備計画 (衛生)	国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 設備・環境課 営繕環境調整官 神鳥 博俊
	15:10～15:20		閉講式	

合計 29.5 h

※教科目及び講師等については変更することがあります。

＜研修場所＞

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

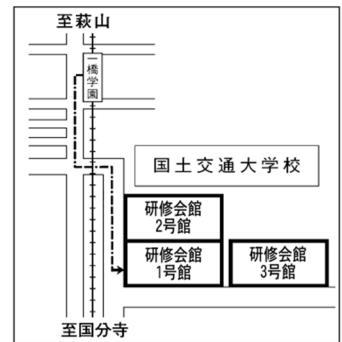
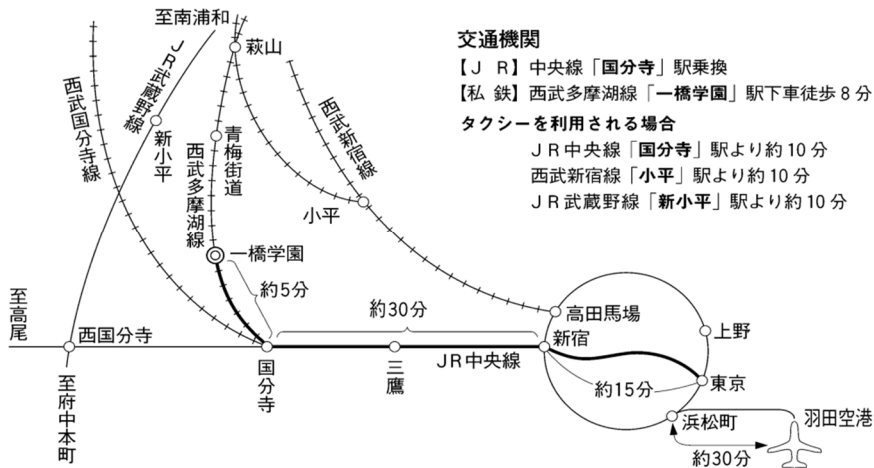
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

F A X 0 4 2 (3 2 2) 5 2 9 6

<https://www.jctc.jp/>



令和８年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。

なお、この場合は全ての研修について配信されます。

ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

